

## 令和4年度国債発行予定額

<発行根拠別発行額>

(単位：億円)

区 分	当初 (a)	補正後	
		(b)	(b)-(a)
新規国債	369,260	396,269	27,009
建設国債	62,510	62,510	—
特例国債	306,750	333,759	27,009
復興債	1,716	1,716	—
財投債	250,000	250,000	—
借換債	1,529,404	1,529,404	—
うち復興債分	38,589	38,589	—
国債発行総額	2,150,380	2,177,389	27,009

<消化方式別発行額>

(単位：億円)

区 分	当初 (a)	補正後	
		(b)	(b)-(a)
カレンダーベース 市中発行額	1,986,000	1,986,000	—
第Ⅱ非価格 競争入札等	82,970	82,970	—
年度間調整分	30,410	57,419	27,009
市中発行分 計	2,099,380	2,126,389	27,009
個人向け販売分	29,000	29,000	—
公的部門(日銀乗換)	22,000	22,000	—
合 計	2,150,380	2,177,389	27,009

※1 令和4年度の市中からの買入消却については、市場の状況や市場参加者との意見交換も踏まえ、必要に応じて実施する。

※2 令和4年度における前倒債の発行限度額は20兆円。

(注1) 各計数ごとに四捨五入したため、計において符合しない場合がある。

(注2) カレンダーベース市中発行額とは、あらかじめ額を定めた入札により定期的に発行する国債の4月から翌年3月までの発行予定額(額面)の総額をいう。

(注3) 第Ⅱ非価格競争入札とは、価格競争入札における加重平均価格等を発行価格とする、価格競争入札等の結果公表後に実施される国債市場特別参加者向けの入札をいう(価格競争入札等における各国債市場特別参加者の落札額の10%を上限)。令和4年度の第Ⅱ非価格競争入札に係る発行予定額については、当該入札を実施する国債(40年債、30年債、20年債、10年債、5年債及び2年債)のカレンダーベース市中発行額の5.5%を計上している。

第Ⅱ非価格競争入札等として、第Ⅱ非価格競争入札に係る発行予定額のほか、カレンダーベース市中発行額と実際の発行収入金との差額の見込みを計上している。

(注4) 年度間調整分とは、前倒債の発行や出納整理期間発行を通じた、前年度及び後年度との調整分をいう。